

平成29年度 当初予算（案）の要点



鹿児島県

目 次

平成29年度当初予算（案）の要点	1
Ⅰ 予算（案）の特色	2
Ⅱ 平成29年度当初予算（案）における主要施策の概要	8
子育て支援に関する事業（主なもの）	10
高齢者がいきいきと安心して暮らせる社会づくり関連事業	12
① 観光「世界から人が集まる鹿児島、観光で日本一に！」	13
② 農林水産業「世界に挑戦する鹿児島、農林水産業で日本一に！」	16
③ 医療・福祉「みんなが元気な鹿児島、医療・福祉で日本一に！」	19
④ 教育「歴史と教育の鹿児島、人材育成で日本一に！」	21
⑤ 産業・雇用「若者と女性が輝く鹿児島、産業・雇用で日本一に！」	24
⑥ 防災「安心して生活できる鹿児島、防災で日本一に！」	27
⑦ その他の重要施策	29
「明治維新150周年」に向けた主な取組	30
奄美の世界自然遺産登録、「燃ゆる感動かごしま国体」に向けた主な取組	31
「庁内職員による鹿児島の活性化委員会」関連事業一覧	32
鹿児島県の地方創生	33
平成29年度地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）活用事業 平成29年度かごしま応援寄附金（ふるさと納税）活用事業	35
平成29年度ゼロ予算事業（主なもの）	36
参考資料	37

平成29年度当初予算(案)の要点

平成29年度当初予算(案)編成の基本的考え方

- 平成29年度当初予算(案)は、行財政改革を着実に進めながら、
- ・ 子どもからお年寄りまで全ての県民が安心して明るい展望を持って暮らせる社会を目指すこと
 - ・ 魅力ある本県の素材を最大限に生かして経済の回復にしっかり取り組むこと
- を念頭に、各種施策の推進につながるメリハリのある予算として編成



平成29年度当初予算(案) 809,969百万円
[対前年度当初比 $\Delta 1.5\%$ ※]

新しい力強い鹿児島島の船出

- 1 観光「世界から人が集まる鹿児島、観光で日本一に！」
- 2 農林水産業「世界に挑戦する鹿児島、農林水産業で日本一に！」
- 3 医療・福祉「みんなが元気な鹿児島、医療・福祉で日本一に！」
- 4 教育「歴史と教育の鹿児島、人材育成で日本一に！」
- 5 産業・雇用「若者と女性が輝く鹿児島、産業・雇用で日本一に！」
- 6 防災「安心して生活できる鹿児島、防災で日本一に！」

※ ミカンコミバエ緊急防除対策や知事選挙・参議院議員選挙などの特殊要因を除いた予算額は実質的に前年度同程度

Ⅰ 予算(案)の特色

国・地方を通じた厳しい財政環境の中、新しい力強い鹿児島の実現に向けた施策と財政健全化を両立

予算規模

一般会計 809,969百万円(対前年度比 △ 1.5%)
特別会計 218,884百万円(対前年度比 △ 6.2%)

平成29年度当初予算(案)の主な施策

○ 子育て支援(安心して産み、育てられる環境づくり)

- ・ 乳幼児医療費助成在り方検討事業
- ・ 生活困窮者自立支援事業
- ・ 保育士の処遇改善を促進
- ・ 潜在保育士の復職を支援
- ・ 認定こども園等の充実を促進

○ 高齢者がいきいきと安心して暮らせる社会づくり

- ・ かごしまのシニアお出かけ促進事業
- ・ 高齢者元気度アップ地域活性化事業
- ・ 介護職員実務者研修受講支援事業

○ 鹿児島を盛り上げる大規模イベントに向けて

明治維新150周年、奄美の世界自然遺産登録、かごしま国体に向けて、施設整備や機運の醸成に取り組みます。

○ 農林水産物の販売力の向上(ブランド力向上, 輸出拡大)

- ・ 農林水産物輸出促進ビジョンの策定
- ・ 鹿児島の「食」のブランディングプロジェクト

財源不足額

平成29年度 0億円

財政調整に活用可能な基金残高

平成29年度末見込み 251億円

県債残高(臨時財政対策債等※を除く)の見込み

平成28年度末見込み 1兆1,299億円

㊸元金償還額 890億円

㊸県債発行額 647億円



243億円減少

平成29年度末見込み 1兆1,056億円

※ 臨時財政対策債は、本来地方公共団体に交付されるべき地方交付税の振替として発行されるものであり、その元利償還金は100%交付税措置されることとなっている。

臨時財政対策債等は、臨時財政対策債と平成19年度以降の減収補填債。これを含む県債残高は
㊸末見込み:1兆6,355億円→㊸末見込み:1兆6,260億円(△95億円)

県債残高と財源不足額の推移

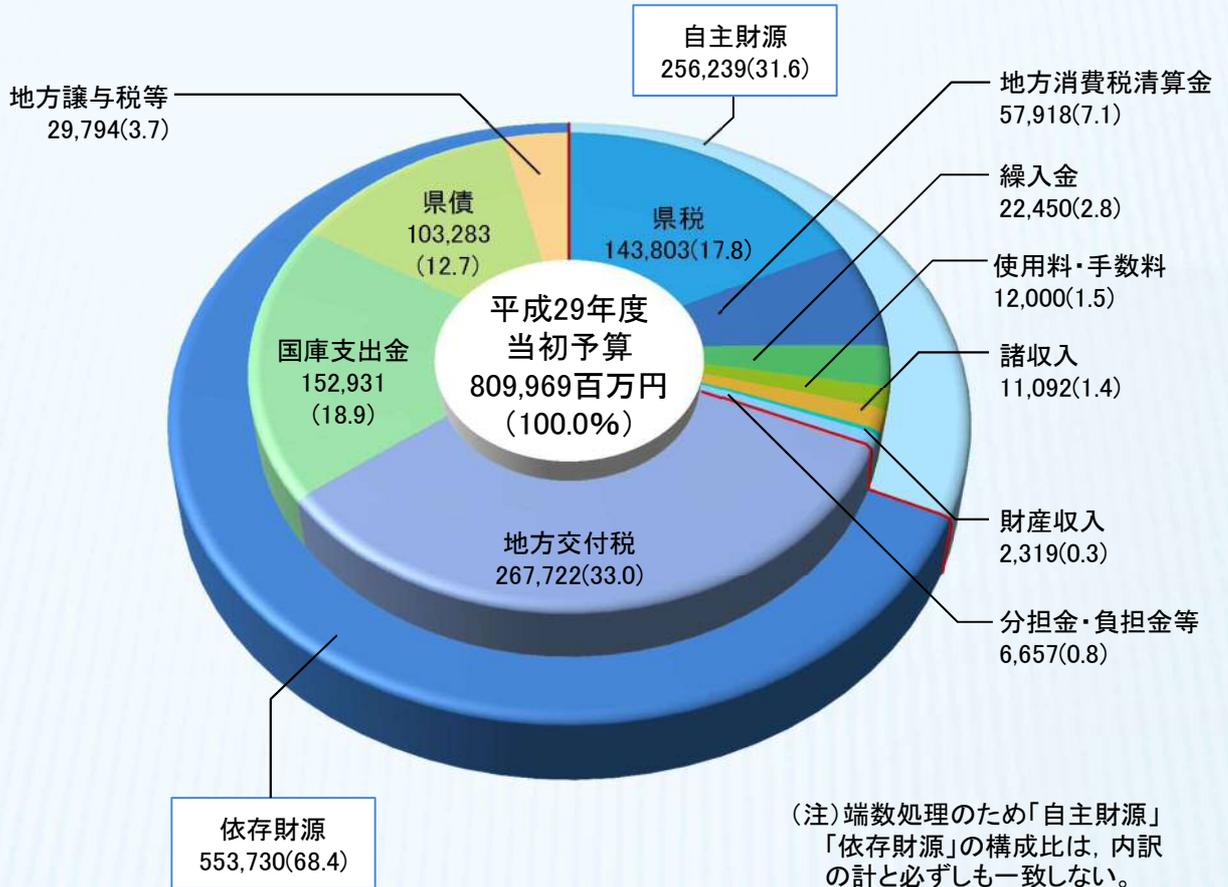


※ 県債残高は平成27年度までは決算額、平成28年度は3月補正後見込額、平成29年度は当初予算時点の見込額
□ は臨時財政対策債と平成19年度以降の減収補填債を除いた額

※ 平成25年度当初予算における51億円は、国が要請する地方公務員給与削減措置の反映による地方交付税の減少等によるものであるが、平成25年7月から職員給与を減額したことから、平成25年度において財源不足は生じていない。

平成29年度一般会計歳入予算の状況

(単位:百万円, ()は構成比%)



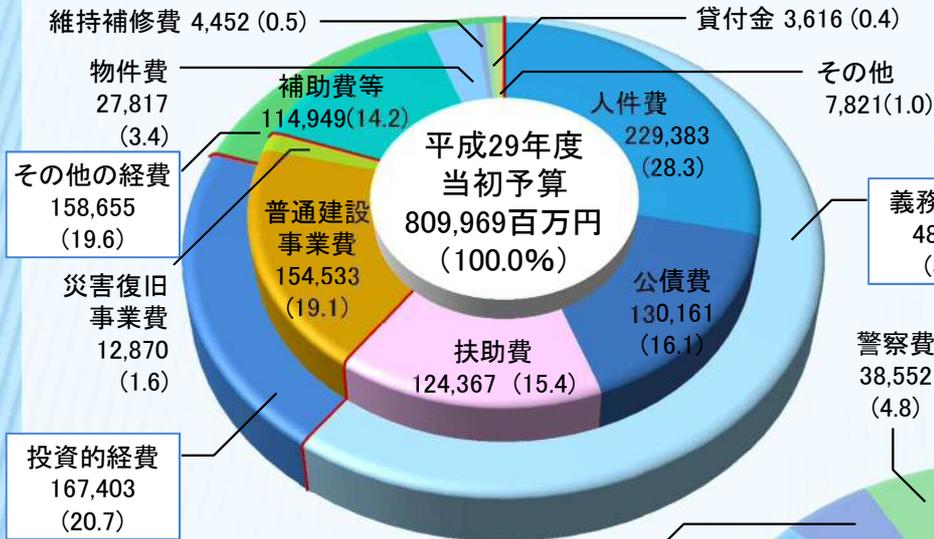
歳入の主なもの

項目	金額(百万円)	対前年度比
① 県 税	143,803	△ 0.9%
② 地 方 交 付 税	267,722	△ 0.2%
実質的な地方交付税 (地方交付税+臨時財政対策債)	306,304	△ 0.3%
③ 国 庫 支 出 金	152,931	△ 1.3%
④ 県 債	103,283	△ 3.7%
臨時財政対策債を除く県債	64,701	△ 5.1%

平成29年度一般会計歳出予算の状況

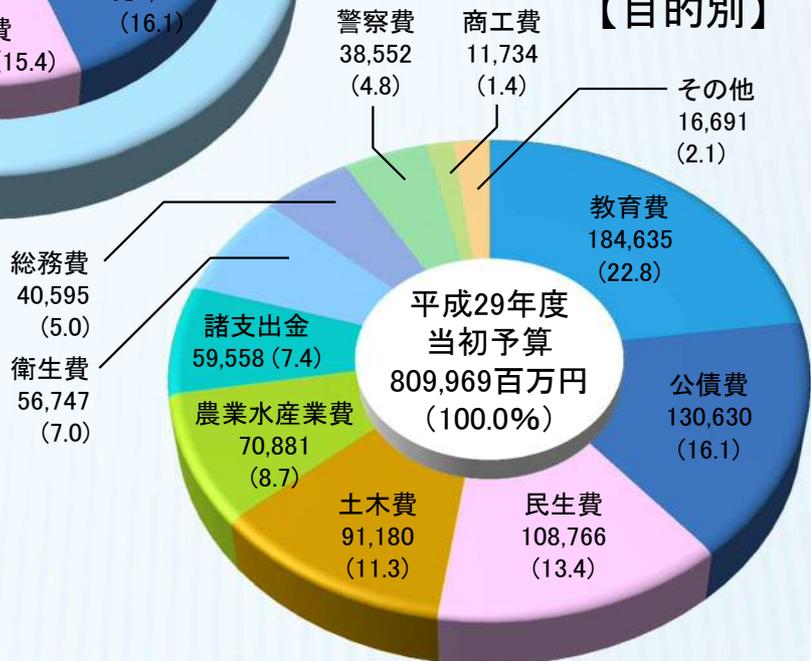
【性質別】

(単位:百万円, ()は構成比%)



(注) 端数処理のため「義務的経費」「投資的経費」及び「その他の経費」の構成比は、内訳の計と必ずしも一致しない。

【目的別】



歳出の主なもの

項目	金額 (百万円)	対前年度比 (%)
① 人件費	229,383	(+ 0.8%)
② 扶助費	124,367	(+ 1.0%)
③ 公債費	130,161	(△ 3.4%)
④ 普通建設事業費	154,533	(+ 0.1%)
〔補助事業〕	112,678	(△ 2.0%)
〔単独事業〕	41,855	(+ 6.3%)
⑤ 災害復旧事業費	12,870	(+ 5.5%)
⑥ 一般政策経費	96,343	(△ 7.2%)

歳入・歳出両面にわたる行財政改革

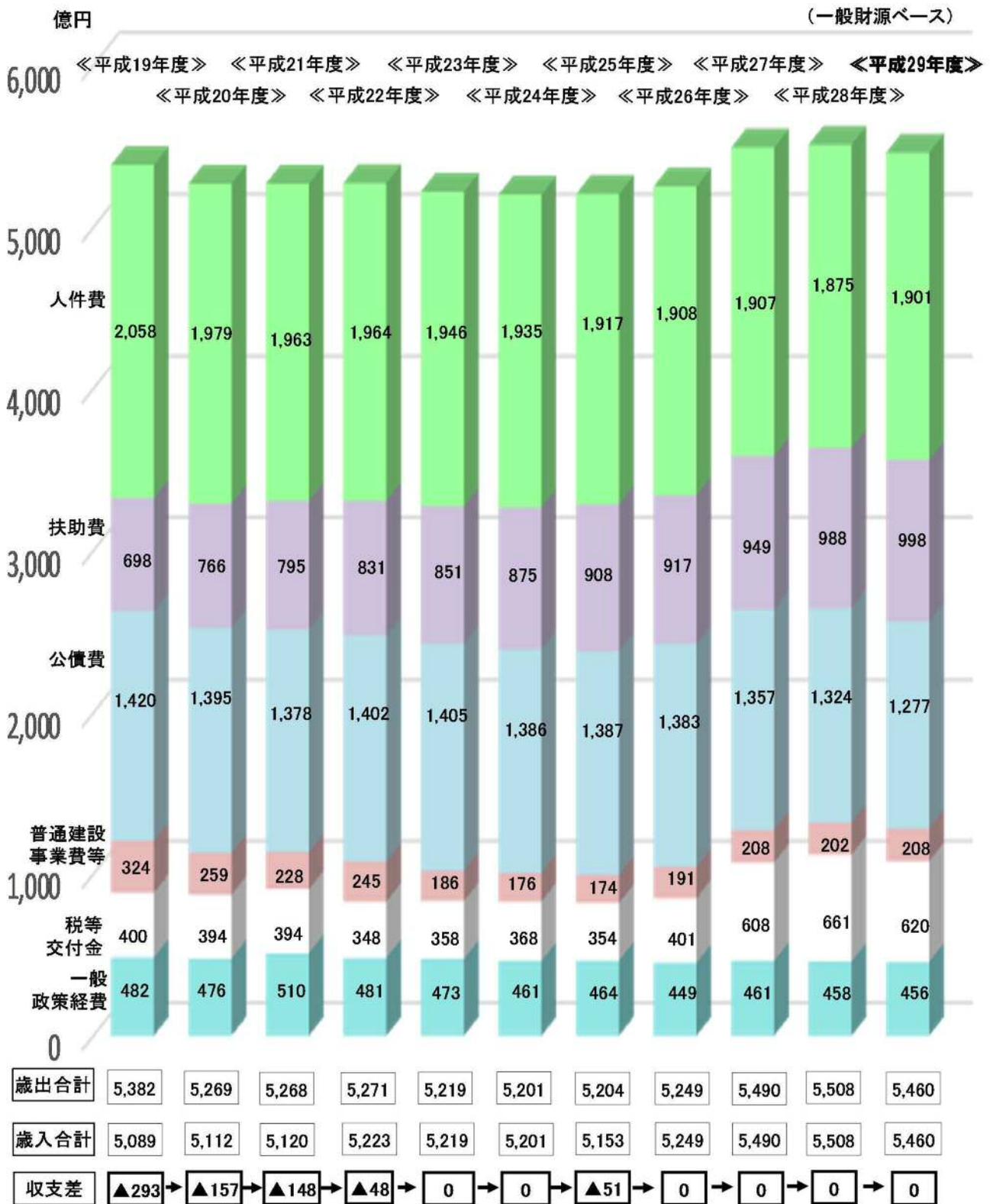
国・地方を通じた厳しい財政環境の中，歳入・歳出両面にわたる行財政改革に取り組み，メリハリのある予算を編成

《平成29年度当初予算における行財政改革の取組》

歳出面での取組	<ul style="list-style-type: none">○ 普通建設事業費等 → メリハリをつけた社会資本の整備，公共事業・県単公共事業を同額維持○ 一般政策経費 → 地方創生の推進，社会保障の充実等に適切に対応
歳入面での取組	<ul style="list-style-type: none">○ 県税収入の確保 → 滞納縮減特別対策等による県税徴収体制の強化等○ 県債発行の抑制 → 新規の県債発行額が元金償還額を上回らないように抑制○ 一般財源総額確保の取組，国庫支出金確保の取組○ 県有財産の売却

- ▶ 財政調整に活用可能な基金残高を251億円確保
- ▶ 臨時財政対策債等を除く県債残高は243億円減の1兆1,056億円

歳出予算(一般財源ベース)の推移



※ 平成25年度当初予算における▲51億円は、国が要請する地方公務員給与削減措置の反映による地方交付税の減少等によるものであるが、平成25年7月から職員給与を減額したことから、平成25年度において財源不足は生じていない。

II 平成29年度当初予算(案)における主要施策の概要

～新しい力強い鹿児島島の船出(鹿児島を日本一に!)～

○ 新たな県政ビジョンの策定

○ 行財政改革の取組継続

重点施策

子育て支援

- 新**乳幼児医療費助成在り方検討事業
- 新**生活困窮者自立支援事業
- 認定こども園等の充実を促進
- 保育士の確保に向けた取組
 - ・**新**保育士の処遇改善を促進
 - ・**新**潜在保育士の復職を支援
- 新**児童家庭支援センターへの支援

女性の活躍

- 新**いきいきと働く女性応援事業
- 新**女性農業者ビジネスサポート事業

輸出拡大・トップセールス・PR戦略

- 新**農林水産物輸出促進ビジョンの策定
- 新**新かごしまPR戦略・キャッチコピー策定
- 新**鹿児島島の「食」のブランディングプロジェクト

高齢者の安心・生きがいづくり

- 新**かごしまのシニアお出かけ促進事業
- 高齢者元気度アップ地域活性化事業
- 新**介護職員実務者研修受講支援事業

施設整備・まちづくり

- 新**大規模スポーツ施設の在り方検討事業
- 新**鹿児島港本港区エリアまちづくり検討事業

鹿児島を盛り上げる大規模イベントに向けた取組

明治維新150周年関連(H29～H30実施)

- 「かごしま明治維新祭2017(仮称)」の開催
- NHK大河ドラマ「西郷どん」放送効果の活用
- 歴史・文化を活かした魅力的なまちづくり
- 世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の情報発信等
- 機運の醸成・情報発信, 人材育成

奄美の世界自然遺産登録関連(H30登録目標)

- 奄美世界自然遺産トレイルのルート選定及びハワイ州との姉妹トレイル締結可能性調査
- 林道等の利用に関するルールの検討・試行
- 世界自然遺産普及啓発イベントの実施
- 奄美自然観察の森再整備

「燃ゆる感動かごしま国体」開催関連(H32開催)

- 施設整備
 - ・総合開会式等の会場となる鴨池陸上競技場をはじめとした県有施設の整備, 市町村有施設整備費用の一部補助
- 競技力向上対策
 - ・「強化期」として選手の発掘・育成・強化を引き続き推進
- 組織体制づくり

マニフェスト

観光

- 新**大河ドラマ「西郷どん」をテーマとした特別誘客対策
- スポーツキャンプ等の誘致促進
 - ・東京オリ・パラ事前合宿等の誘致
- 「明治日本の産業革命遺産」の誘客促進
 - ・**新**ARアプリの開発，県内の関連資産を周遊するルートづくり
- 海外誘客対策の強化
 - ・海外誘客ステップアップ事業
 - ・外国人観光客受入体制整備事業
- 屋久島空港滑走路延伸調査事業

医療・介護・福祉

- 地域包括ケアの拡充
 - ・**新**小児在宅医療地域連携支援事業
 - ・**新**在宅医療・介護連携推進支援事業
- 障害者スポーツの振興
 - ・**新**第20回全国障害者スポーツ大会開催準備事業
- 出会い・結婚に関する相談事業

産業・雇用

- 働き方改革の推進
 - ・**新**「鹿児島いきいき働き方改革フォローアップ・トップセミナー」開催事業
 - ・**新**働きたい女性の就職サポート事業
- 新**再生可能エネルギー導入ビジョン策定
- 新**起業家スタートアップ支援事業
 - ・若者・女性・移住者等の起業支援

農林水産業

- 鹿児島の「食」のPRによる販路拡大
 - ・商談会，展示会への出展等による新たな市場の開拓
- 新**目指せ世界ブランド！かごしま有機抹茶生産体制整備事業（*庁内活性化*）
- ブリ人工種苗導入事業
 - ・ブリ人工種苗の供給に資する研修，施設整備
- 輸出入港の整備
 - ・志布志港国際バルク戦略港湾の整備
 - ・**新**川内港の輸出入促進に向けた港湾計画調査

教育・人材育成

- 新**離島生徒の大会参加助成（*車座対話*）
- 新**「かごしま青年塾」の設置
- 新**地域で支える家庭教育推進事業
- 特別支援学校学習支援ICT活用事業
 - ・タブレットを各学校に整備

防災

- 防災活動資機材の整備
 - ・モニタリングポストの増設等
- 災害時の医療等支援体制の整備
 - ・災害派遣医療チーム等の整備
- 災害に強い道路網の整備，寄洲除去等
- 公共土木施設の長寿命化対策

子育て支援に関する事業(主なもの)

予算総額 32,484百万円

かごしまで安心して子どもを産み、育てられる環境づくりに取り組みます

○ 乳幼児医療費助成在り方検討事業(1百万円)

経済的な理由により受診を控えることによる症状の重篤化を防ぐため、乳幼児の医療費助成の在り方について、「乳幼児医療費助成在り方有識者懇談会(仮称)」を設置し、意見交換を行うとともに、市町村や関係機関との協議・調整を行います。

○ 乳幼児医療費助成事業(623百万円)

乳幼児医療費の助成を行う市町村に対して経費の一部を補助します。

○ ひとり親家庭医療費助成事業(527百万円)

ひとり親家庭等に医療費の助成を行う市町村に対して経費の一部を補助します。

○ 小児在宅医療地域連携支援事業(6百万円)

日常生活を営むために医療を要する状況にある小児患者が、在宅において安心して療養できるよう、地域連携ネットワーク会議等の開催や家族向け支援ツールの作成を行います。

○ 離島地域出産支援事業(4百万円)

常駐の産科医がない離島地域に居住する妊婦に妊婦健康診査や出産の際の交通・宿泊費等の助成を行う市町村に対して費用の一部を補助します。

○ 周産期医療対策事業(130百万円)

周産期医療体制の拠点である総合・地域周産期母子医療センターの運営費や、産科医の確保が困難な地域において、産科医師等を確保するために市町村が行う取組を支援します。

○ ピロリ菌検査事業(39百万円)

ピロリ菌と胃がんとの関連について、子どもや保護者の理解を深めるため、ピロリ菌検査を導入します。



©pref kagoshima greboo

○ 安心こども基金総合対策事業(34百万円)

待機児童の解消のため、安心こども基金を活用し、保育所の整備を行うなど、安心して子どもを育てることができる体制の整備を図ります。

○ 子ども・子育て支援総合対策事業(809百万円)

認定こども園等の整備や研修等の支援を行い、安心して子どもを育てることができる体制の整備を図ります。

保育士の離職防止を図るため、新たに保育補助者の雇い上げのための支援を行います。

○ かごしまの保育士緊急確保事業（1百万円）

保育士の人材確保を図るため、潜在保育士に対して最新の求人情報等を提供するとともに、復職支援研修会等を開催します。

○ 魅力ある保育環境構築事業（7百万円）

保育士等がやりがいを持って働き続けられる魅力のある職場環境づくりを促進するため、保育士等の給与実態調査、処遇改善に関するセミナーの開催や個別指導・助言などを行います。

○ 地域子ども・子育て支援事業（1,744百万円）

育児等の援助が必要な方と受入可能な方との調整を行う事業や、一時的に家庭での保育が困難となる場合に、認定こども園等で預かる事業など地域の実情に応じ多様な保育サービスを提供する市町村を支援します。



○ 生活困窮者自立支援事業（111百万円）

生活困窮者自立支援制度に基づく包括的支援体制を県下に広げ、就労や家計管理、子どもの学習等への支援を行い、生活困窮者の自立を促進します。

子どもの学習支援については、様々な要因で生活や学習の環境が整っていない生活困窮者世帯の子どもに学習機会や居場所の提供等を行います。

○ 児童家庭支援センターへの支援（15百万円）

児童に関する家庭その他からの相談のうち、専門的な知識及び技術を必要とするものに応じる児童家庭支援センターの運営を支援します。

○ 私立小中学校等経済的支援実証事業（9百万円）

私立小中学校等に通う児童生徒の経済的支援を図るため、所得要件を満たす世帯の生徒等へ支援金を支給します。

○ 私立専修学校生経済的支援実証研究事業（4百万円）

私立専修学校生への経済的支援を図るため、学校が行う授業料減免事業に上乘せして減免補助を行うとともに、奨学金等の返済計画に関する助言等を行います。

○ 奨学のための給付金事業（815百万円）

授業料以外の教育費負担を軽減するため、国が定める所得要件を満たす世帯の高校生等に対して奨学のための給付金を支給します。



©pref kagoshima greboo

○ 大学等入学時奨学金貸付事業（720百万円）

大学等入学時の経済的負担の軽減を図るとともに、本県の将来を担う有為な人材を育成します。

○ 離島生徒大会参加費助成事業（16百万円）

離島生徒の経済的負担を軽減するため、運動部活動及び文化部活動の大会に参加する生徒に対し、その経費の一部を助成します。

高齢者がいきいきと安心して暮らせる社会づくり関連事業

予算総額 26,461百万円

○ かごしまのシニアお出かけ促進事業(4百万円)

高齢者の積極的な外出を促し、高齢者の生きがいづくりや健康づくりを促進する施策を検討するため、県有の常設展示施設の入館・入園料を無料化します。



フラワーパーク

○ 高齢者元気度アップ地域活性化事業(150百万円)

高齢者の自主的な健康づくりや社会参加活動、高齢者を含むグループが行う互助活動に対して、地域商品券等に交換できるポイントを付与し、高齢者の健康維持や介護予防への取組を促進するとともに、高齢者を地域全体で支える活動を促進し、地域活性化を図ります。



○ 高齢者ますます元気！！ふれあい生きがい支え合い支援事業(8百万円)

高齢者の社会参加を促進するため、高齢者自らが行う、生きがいづくりや生活支援サービスの基盤等となる事業の創出を支援します。

○ 多世代交流・多機能型支援の拠点づくり事業(21百万円)

住民が支え合う仕組みを構築し、心豊かな共生・協働の地域コミュニティの形成を図るため、年齢や障害の有無にかかわらず、地域の誰もが必要な支援を受けられることができる多世代交流・多機能型の小規模拠点施設の運営費に対して助成します。



ねんりんピック

○ 在宅医療・介護連携推進支援事業(2百万円)

地域包括ケアシステム構築に係る医療介護連携の推進を図るため、在宅医療・介護連携に関する協議会を開催するとともに、患者が病院と自宅等との間で円滑に入退院できるよう、地域における市町村や医療・介護関係者による入退院調整に係るルール策定を支援します。

○ 訪問看護供給体制推進事業(2百万円)

在宅医療の担い手となる訪問看護事業所の基盤強化を図るため、訪問看護師等を対象とした研修の実施及び病院の看護師との人材交流を支援します。

○ 介護職員人材確保等対策事業(93百万円)

介護人材の安定的な確保を図るため、若手介護職員の意見交換会を開催したり、介護職員が介護福祉士実務者研修を受講する場合の代替職員の確保に必要な経費の支援を行うなど、様々な人材確保対策を実施します。



1 観光「世界から人が集まる鹿児島，観光で日本一に！」(1)

(1) 明治維新150周年に向けた取組

①② 明治維新150周年記念プロジェクト推進事業 25,480千円

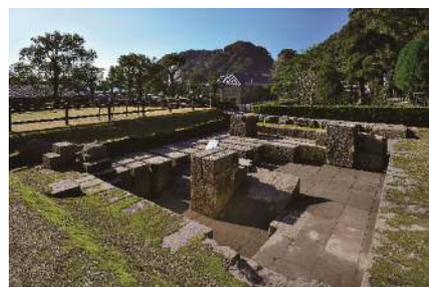
平成30年の明治維新150周年を目前に控え、官民一体となって、明治維新の礎、近代産業の魁といった歴史・文化遺産など、鹿児島にしかない魅力を広く県内外に発信する大々的なプロモーションイベント等の記念プロジェクトを実施します。

②③ 明治維新150周年記念薩長土肥4県連携推進事業 3,656千円

明治維新に関わりの深い山口県、高知県、佐賀県と連携して、広く全国に「明治150年」を情報発信する「明治150年記念薩長土肥フォーラム」を開催します。

③ 「明治日本の産業革命遺産」等次世代への 継承推進事業 42,486千円

世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の構成資産の管理保全や、当時の様子を再現するARアプリの開発、県内の関連資産を周遊するルートづくりなど、普及啓発や情報発信に取り組みます。



旧集成館反射炉跡

(2) 大河ドラマ「西郷どん」をテーマとした特別誘客対策

①② 大河ドラマ「西郷どん」キャンペーン事業 142,500千円

平成30年放送の大河ドラマ「西郷どん」の放送効果を最大限に生かすため、「西郷どん」をメインテーマに、本県の魅力のPRや観光地づくり、旅行商品の造成等を行うことにより、飛躍的な誘客促進を図ります。

- NHKと連携した広報活動
 - 各種メディアを活用したプロモーション
 - 大河ドラマ館整備支援
- 等



② 国内誘客プロモーション事業 100,000千円

交通キャリア（鉄道、航空、航路）と連携し、キャリアが持つ媒体（駅貼り、車内吊り、機内誌、機内ビデオ等）を活用した大規模プロモーションを行うことにより、魅力ある観光素材の露出の強化と主要都市からの更なる誘客を図ります。

(3) 魅力ある観光地づくり

魅力ある観光地づくり事業 1,000,000千円（県単公共）

魅力ある観光地づくりや観光客の受入体制の充実を図るため、錦江湾を一周する「錦江湾しおかぜ街道」の整備をはじめ、街並整備や景観整備、沿道修景等を進めます。

1 観光「世界から人が集まる鹿児島，観光で日本一に！」(2)

(4) スポーツキャンプ等の誘致促進

① 2020東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致事業 9,899千円

2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の参加国等の事前合宿を誘致するため、海外の競技団体等への訪問・PR活動及び視察受入れを行います。

② スポーツ観光王国かごしま確立事業 11,324千円

スポーツを通じた観光客の増加を図るため、スポーツキャンプ・大会について、誘致から歓迎まで官民一体となった取組を実施するとともに、キャンプ等の参加者及び観客への観光PRを推進します。



(5) 海外誘客対策の強化

① 海外誘客ステップアップ事業 161,813千円

アジアをはじめとする海外からの誘客強化を図るため、行政、関係団体・業界等が一体となって、海外セールスや現地でのプロモーションなど各種インバウンド対策を展開し、更なる誘客促進を図ります。

② 外国人観光客受入体制整備事業 16,122千円

国や九州観光推進機構と連携しながら、鹿児島を訪れた海外観光客が安心して周遊できるように、ガイドの育成や講習会の開催などの受入体制の整備を図ります。

③ 国際クルーズ船誘致促進事業 16,838千円

本県への国際クルーズ船寄港の増加・定着化に向けたプロモーション等を戦略的・一体的に展開します。

(6) 国際観光船が停泊できるウォーターフロントの整備

④ 鹿児島港本港区エリアまちづくり検討事業 10,664千円

ドルフィンポート敷地や北ふ頭を含む鹿児島港本港区エリアについて、“見せるまちづくり、来て感動するまちづくり”の実現に向け、どこに何を作るか、どのような手法、スケジュールで進めるかなど、同エリアのグランドデザインを描くための調査・検討を行います。



鹿児島港本港区

1 観光「世界から人が集まる鹿児島，観光で日本一に！」(3)

(7) 奄美の世界自然遺産登録の推進

奄美の世界自然遺産登録に向けた取組 114,874千円

平成30年夏の奄美の世界自然遺産登録に向けて，登録に必要となる取組の推進や県内外における機運の醸成を図るほか，登録後を見据え，自然環境の保全と観光利用との両立に必要な取組を行います。

- IUCN(国際自然保護連合)による現地調査への対応
- 奄美世界自然遺産トレイルのルート選定及びハワイ州との姉妹トレイル締結に係る可能性調査
- 林道等の利用に関するルールの検討・試行
- 世界自然遺産普及啓発イベントの実施
- 「奄美自然観察の森」の再整備の支援 等



油井岳から見た大島海峡

(8) 体験型観光の推進

① 魅力・体験グリーン・ツーリズム推進事業 4,900千円

グリーン・ツーリズムを推進するため，地域資源を活用した実践活動を支援するとともに，受入態勢の充実・強化を図ります。



養殖場での釣りやり体験



田植体験交流活動

② ブルー・ツーリズム推進事業 1,496千円

ブルー・ツーリズムの取組を推進するため，鹿児島の海の魅力を発信するとともに，修学旅行等の漁業体験のために必要な漁船の安全対策等を支援します。

(9) 種子島・屋久島へのLCC路線開設及び空港整備

屋久島空港滑走路延伸調査事業 43,000千円

大都市圏からのLCC等のジェット機就航に必要とされる滑走路延伸の事業化に向けた取組として，基本計画作成に必要な需要予測や測量，環境現況調査等に着手します。



屋久島空港

2 農林水産業「世界に挑戦する鹿児島県、農林水産業で日本一に！」(1)

(1) 鹿児島県の「食」のPRによる販路拡大

①^新 新かごしまPR戦略(仮称)展開事業 19,770千円

新たなPR戦略を策定し、各種施策・事業への展開を図るとともに、県外・海外へ向けて効果的な情報発信を実施します。

②^新 「鹿児島県の食」ブランド力UP事業 14,617千円

トップシェフや高級百貨店等のバイヤーへの売り込み等を通じて、「鹿児島県の食」ブランド力UPを強力に推進します。

③(一部^新)かごしまの農畜産物輸出倍増事業 18,960千円

県産農畜産物等の輸出促進を図るため、食品見本市への参加による新たな市場の開拓や、本県と交流の深い国・地域等でのフェア開催による認知度向上等に取り組むとともに、本県農林水産物の輸出拡大の指針となる「農林水産物輸出促進ビジョン(仮称)」を策定します。



食品見本市への参加(ニューヨーク)

④ 県産畜産物販路拡大対策事業 11,793千円

首都圏や海外などにおける「鹿児島県黒牛」、「かごしま黒豚」等の認知度向上と販路拡大を図るため、展示会・商談会への参加やPR活動、新規販売指定店の開拓等の取組を支援します。



国際食品展示会への参加(フランス)



県産地鶏「黒さつま鶏」

⑤^新 県産地鶏ブランド力向上対策事業 1,630千円

県産地鶏のブランド力の向上を図るため、展示会・商談会への出展やPR資材の作成など、県産地鶏の認知度向上に向けた取組を行います。

2 農林水産業「世界に挑戦する鹿児島県、農林水産業で日本一に！」(2)

⑥ かごしまのさかな海外市場拡大事業 6,244千円

県水産物等輸出促進協議会の輸出促進戦略に基づき、生産者等が行う海外における販売促進活動への支援を行うとともに、輸出専門人材の育成や新市場開拓に向けた調査等の取組を行います。



海外の水産物展示会

⑦ ASEANマーケット開発推進事業 6,218千円

ASEAN地域における市場情報の収集、人的ネットワークの構築等を進め、商流の確立や現地旅行会社へのセールス活動などの取組を展開します。



イオンマレーシアでのJAPANフェアへの参加

(2) 6次産業化の更なる推進のための流通・販売体制及び技術育成等の支援

① 農山漁村6次産業化推進事業 26,730千円

農業者等が自ら生産・加工・販売に取り組む6次産業化を推進するため、個別相談等を行うサポートセンターを運営するとともに、商品開発や販路開拓等の取組を支援します。

② 九州・山口6次産業化等連携推進事業 1,120千円

九州・山口が一体となった6次産業化等の推進を図るため、九州各県等で構成する九州・山口農商工連携・6次産業化推進協議会に参画し、本県の6次産業化を推進します。

③ 食品加工振興推進対策事業 6,397千円

県内食品関連事業者等のレベルアップを図るための食品加工に関する総合的な人材育成を行うとともに、販路拡大を図るための農業者、加工業者と小売店バイヤー等との商談会を開催します。

2 農林水産業「世界に挑戦する鹿児島県，農林水産業で日本一に！」(3)

(3) 世界品質の有機食材の生産体制の確立

①(新) 目指せ世界ブランド！かごしま有機抹茶生産体制整備事業

4,578千円

世界各国に輸出対応可能な「かごしま有機抹茶」の生産に向け，世界ブランド化を図るための基本構想を作成するとともに，有機栽培茶生産の技術向上や団地化等を支援します。

「庁内職員による鹿児島県の活性化委員会」
提案事業化



有機栽培茶の団地化

②(新) 持続性の高い有機農業技術体系の確立(試験研究事業) 13,747千円

有機農業の生産安定・収益性向上を図るため，新たな有機液肥技術開発や有機栽培土壌の評価など，環境に配慮した持続性の高い技術の体系化に取り組みます。

(4) 稚魚から成魚まで一貫した世界規模の養殖体制の確立

ブリ人工種苗導入事業 14,707千円

北米市場を中心とした海外からの需要の高い人工種苗由来の養殖ブリの生産拡大と輸出量の増大を図るため，人工種苗生産施設の整備や技術移転に取り組みます。



養殖ブリ

(5) 輸出入港の整備

① 志布志港国際バルク戦略港湾の整備

193,640千円

志布志港において，飼料穀物の効率的な輸入に向けた船舶の大型化に対応するため，国際バルク戦略港湾としての整備を推進します。



志布志港

②(新) 川内港の輸出入促進に向けた港湾計画調査 35,000千円

本県の主要な輸出入港である川内港において，コンテナ船の大型化や貨物の増大に対応するため，必要な調査・検討を行います。

3 医療・福祉「みんなが元気な鹿児島県、医療・福祉で日本一に！」(1)

(1) 子ども医療費の窓口一時払い完全ゼロの実現

①新 乳幼児医療費助成在り方検討事業 1,141千円

経済的な理由により受診を控えることによる症状の重篤化を防ぐため、乳幼児の医療費助成の在り方について、「乳幼児医療費助成在り方有識者懇談会（仮称）」を設置し、意見交換を行うとともに、市町村や関係機関との協議・調整を行います。



(2) 保育士の確保・子育ての支援

①新 魅力ある保育環境構築事業 6,548千円

保育士等がやりがいを持って働き続けられる魅力のある職場環境づくりを促進するため、保育士等の給与実態調査、処遇改善に関するセミナーの開催や個別指導・助言などを行います。

②新 かごしまの保育士緊急確保事業 661千円

保育士の人材確保を図るため、潜在保育士に対して最新の求人情報等を提供するとともに、復職支援研修会等を開催します。

③ 子ども・子育て支援総合対策事業 809,494千円

認定こども園等の整備や研修等の支援を行い、安心して子どもを育てることができる体制の整備を図ります。

④新 保育士の離職防止を図るため、新たに保育補助者の雇い上げのための支援を行います。

④新 生活困窮者自立支援事業 110,827千円

生活困窮者自立支援制度に基づく包括的支援体制を県下に広げ、就労や家計管理、子どもの学習等への支援を行い、生活困窮者の自立を促進します。

子どもの学習支援については、貧困の世代間連鎖を防止するため、様々な要因で生活や学習の環境が整っていない生活困窮者世帯の子どもに学習機会や居場所の提供等を行います。



大隅くらし・しごとサポートセンター

⑤新 児童家庭支援センターへの支援 14,878千円

児童に関する家庭その他からの相談のうち、専門的な知識及び技術を必要とするものに応じる児童家庭支援センターの運営を支援します。

(3) 結婚支援の取組

①新 出会い・結婚相談事業 13,606千円

結婚を希望する方の出会いや結婚を実現するため、会員登録管理システムを利用したマッチングや成婚に向けた支援を行います。



©pref kagoshima greboo

➤対象者：結婚を希望する独身の方
➤登録料：1万円（2年間有効）

3 医療・福祉「みんなが元気な鹿児島県、医療・福祉で日本一に！」(2)

(4) 介護人材の確保・地域包括ケアの拡充や高齢者の社会参加の推進

①① 介護職員実務者研修受講支援事業 15,100千円

介護サービス事業所が、介護福祉士実務者研修を受講する介護職員の代替職員を確保した場合に、その費用の一部を助成します。



②① 小児在宅医療地域連携支援事業 6,488千円

日常生活を営むために医療を要する状況にある小児患者が、在宅において安心して療養できるよう、地域連携ネットワーク会議等の開催や家族向け支援ツールの作成を行います。

③① 在宅医療・介護連携推進支援事業 2,423千円

地域包括ケアシステム構築に係る医療介護連携の推進を図るため、在宅医療・介護連携に関する協議会を開催するとともに、患者が病院と自宅等との間で円滑に入退院できるよう、地域における市町村や医療・介護関係者による入退院調整に係るルール策定を支援します。

④ 高齢者元気度アップ地域活性化事業 149,996千円

高齢者の自主的な健康づくりや社会参加活動、高齢者を含むグループが行う互助活動に対して、地域商品券等に交換できるポイントを付与し、高齢者の健康維持や介護予防への取組を促進するとともに、高齢者を地域全体で支える活動を促進し、地域活性化を図ります。



⑤① かごしまのシニアお出かけ促進事業 4,397千円

高齢者の積極的な外出を促し、高齢者の生きがいづくりや健康づくりを促進する施策を検討するため、県有の常設展示施設の入館・入園料を無料化します。

- ▶対象施設(7施設)
黎明館、県立博物館プラネタリウム、フラワーパーク、霧島アート・の森、上野原縄文の森、奄美パーク、屋久島環境文化村センター
- ▶対象者
県内に居住する70歳以上の方
- ▶実施期間
平成29～30年度

(5) 障害のある人が安心して暮らせる地域社会づくりの推進

①① 第20回全国障害者スポーツ大会開催準備事業 12,996千円

全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」開催に向けて、大会準備に係る専門委員会の運営や会場地市・関係競技団体との連絡調整を行うとともに、競技役員や手話通訳などボランティアの養成を行います。



②① 障害者スポーツ振興事業 14,187千円

全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」開催に向けて、参加選手の確保・育成を図るとともに、本大会の開催を契機として障害者スポーツの普及拡大を図るため、障害者スポーツ体験教室・レベルアップ教室や障害者スポーツ導入研修会を実施します。

燃ゆる感動 かごしま大会
第20回全国障害者スポーツ大会 熱い鼓動 風は南から 2020

4 教育「歴史と教育の鹿児島、人材育成で日本一に！」(1)

(1) 指導力の向上による教育県鹿児島の復活

① かがしま学力向上プログラム 7,475千円

教員のプロジェクトチームによる評価問題作成や、専任のサポートチームによる授業づくりの支援等により、教員の授業力向上を図ります。

また、大学教授等外部専門家の指導・助言等により、学力向上のための取組強化を図ります。

② かがしま学びチャレンジ推進事業 5,725千円

かがしま学力向上支援Webシステムを活用して、児童生徒の学力や学習状況を把握するとともに、学力向上指針「学びの羅針盤」を活用し、本県児童生徒の学力向上を図ります。

(2) いじめ防止対策の推進

① いじめ防止対策推進事業 6,809千円

いじめ防止対策推進法を踏まえ、学校、教育委員会、児童相談所等の関係機関・団体の連携強化を図ります。

また、学校ネットパトロールにより書き込み等の監視を行うとともに、大学生を指導者として活用したネットトラブルに関する出前授業を実施し、ネットいじめの未然防止を図ります。



大学生を活用した出前授業の様子

② いじめ問題等対策事業 5,884千円

いじめ問題相談員を小中高校に派遣するほか、「いじめ対策リーフレット」の作成・配布を行います。

また、医師や大学教授等の外部専門家を含む「いじめ問題対応チーム」により困難事案に対する相談対応や指導助言を行うことで、問題の早期解決を図ります。

(3) 鹿児島国体に向けた施設整備や有望選手の育成等

「燃ゆる感動かがしま国体」開催関係事業 2,599,546千円

かがしま国体に向けて、開催準備を着実に進めるとともに、競技会場となる施設の整備や天皇杯・皇后杯の獲得を目指すための競技力向上を図ります。

- 開催準備事業
県準備(実行)委員会における各種開催準備事業
- 競技役員等養成事業
審判員など競技役員等の計画的な養成
- 会場施設整備事業
県有施設の整備及び市町村有施設への補助
- 競技力向上対策事業
天皇杯・皇后杯獲得を目指すための競技力向上対策



「燃ゆる感動かがしま国体」ロゴデザイン

4 教育「歴史と教育の鹿児島、人材育成で日本一に！」(2)

(4) プロスポーツチームの育成支援等

① 県民総ぐるみ・鹿児島ユナイテッドFC支援事業 96,360千円

関係機関・団体が一体となって、ホーム戦における集客・賑わいの創出やアウェイ戦における本県のPR等の活動を推進します。

また、J3公式戦開催のために必要な諸機能を備えた仮設設置を支援します。



② 「鹿児島レブナイズ」活動強化支援事業 3,000千円

関係機関・団体が一体となって、ホーム戦における集客・賑わいの創出やアウェイ戦における本県のPR等の活動を推進します。

③^新 大規模スポーツ施設の在り方検討事業 3,194千円

有識者等を含めた検討委員会を設置し、総合体育館の整備やドーム球場の実現可能性など、大規模スポーツ施設の在り方について検討を行います。

(5) 明治維新150周年を契機とした次世代の地域を支えるリーダーの育成

①^新 かがしま青年塾運営事業 2,569千円

明治維新150周年を契機に、本県の教育的風土や伝統を生かして、将来の鹿児島を担う青年層を対象にした「かがしま青年塾」を設置し、今後、様々な分野において地域社会をリードする人材を育成します。

② かがしま地域塾推進事業 14,043千円

鹿児島の教育的風土や伝統を生かして、子どもたちが思いやりや自律心などを学ぶ「かがしま地域塾」の県内全域への拡大・普及を図るとともに、「かがしま子どもリーダー塾」、「新かがしま子ども塾」等の実施により、郷土(ふるさと)に根ざした国際的な人材を育成します。



③^新 郷土かがしまの未来を担う青少年の育成事業 879千円

西郷隆盛の足跡をたどりながら、異年齢による体験活動・交流活動・集団宿泊活動を通して、心身ともにたくましい鹿児島の青少年を育成します。

4 教育「歴史と教育の鹿児島，人材育成で日本一に！」(3)

④⑧ かごしま青少年海外研修事業 15,809千円

アジア経済圏の主要都市であるソウル，上海，香港，台北に本県の青少年を派遣し，訪問国の若い企業人等との交流や現場体験等を通して，次代の鹿児島の産業・経済界をリードする国際的な人材を育成します。

(6) 社会教育の充実による地域や家庭の教育力の向上

⑧ 地域で支える家庭教育推進事業 3,809千円

地域全体での家庭教育支援を推進するため，人材養成や学習機会の充実，地域の実態に合わせた家庭教育支援の推進を図る広報・啓発活動等を実施します。

(7) 特別支援教育の充実

①⑧ 特別支援教育学校間連携支援事業 4,240千円

特別な支援が必要な児童生徒に対する就学前から卒業までの一貫した支援の充実を図るため，学校間連携コーディネーターを配置し，学校間の引継ぎに関する状況や課題についての情報収集を行うとともに，移行支援シートの活用や学校間連携に関する助言を行います。

② 特別支援学校学習支援ICT活用事業 10,838千円

実証研究校での研究の成果を踏まえ，県内全ての特別支援学校にタブレット端末を整備し，児童生徒の障害や特性に応じた教育活動の充実を図ります。



タブレット端末を活用した学習の様子

(8) 離島生徒の大会参加に係る負担軽減

⑧ 離島生徒大会参加費助成事業 15,527千円

離島生徒の経済的負担を軽減するため，運動部活動及び文化部活動の大会に参加する生徒に対し，その経費の一部を助成します。

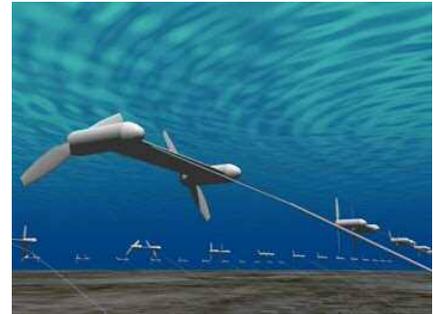
5 産業・雇用「若者と女性が輝く鹿児島、産業・雇用で日本一に！」(1)

(1) 再生可能エネルギーの推進

①新 「再生可能エネルギー県かごしま」創生事業

12,987千円

本県の恵まれた資源を最大限活用し、再生可能エネルギー等の導入を図るため、産学官による推進体制を整備するとともに、新たなビジョンを策定します。



海流発電のイメージ図

(2) 研究機関と関連産業の企業誘致

企業立地促進補助事業

1,305,405千円

本県経済の浮揚と雇用機会の創出を図るため、企業が行う設備投資に係る経費及び進出企業が行う設備の増設・更新等に要する経費を補助します。
また、研究機関の誘致を強化するため、支援の拡充を図ります。

(3) 働き方改革の推進

①①新 「鹿児島いきいき働き方改革フォローアップ・トップセミナー」開催事業

2,857千円

長時間労働の是正や年次有給休暇等の取得促進を図り「働き方改革」を推進するため、企業の経営者向けにセミナー等を実施します。

②①新 働きたい女性の就職サポート事業

1,026千円

出産・子育て等により離職し再就職を希望する女性に対して、就職活動に必要な知識等を習得するための研修を実施します。

(4) 起業年間100件を目指し、若者や女性がいきいきと仕事ができる社会の実現

①①新 起業家スタートアップ支援事業

74,325千円

起業を志す者等に対し、起業のために要する負担の軽減を図ることにより、起業しやすい環境を整備することで、起業を通じた新たな雇用の創出や、若者・女性の活躍の場の拡大、地域活性化を図ります。



起業の事例

5 産業・雇用「若者と女性が輝く鹿児島，産業・雇用で日本一に！」(2)

② 九州・山口発ベンチャー支援プラットフォームの構築事業 1,251千円

地元ベンチャー企業の資金調達・販路拡大を支援するため，ベンチャー企業と投資家等とのビジネスマッチングイベントを九州・山口共同で開催するとともに，ネットワークの構築等を図ります。

③ 中小製造業者創業・新分野進出等支援事業 191,111千円

地域経済の活性化や雇用機会の確保を図るため，創業や新分野への進出等に取り組む中小企業者に対する経営計画の策定，研究開発，設備投資等及び新産業の創出を目指す取組を支援します。

④⑤ いきいきと働く女性応援事業 6,687千円

企業トップ等を対象としたセミナーの開催や，女性の活躍推進に積極的に取り組む企業の表彰，働く女性の意欲の向上及び能力開発の支援等を通じて，女性が活躍できる環境づくりを推進します。

⑤⑥ 女性農業者ビジネスサポート事業 1,000千円

女性農業者が農業経営や地域農業へ参画し，地域の担い手としてさらなる活躍を促進するため，異業種と連携した新商品開発など新たに取り組むビジネスチャレンジを支援します。



異業種と連携した取組の検討

(5) 県内企業の経営革新支援・雇用創出

①⑥ 新かごしま「食」と「職」の魅力向上・加速化プロジェクト 199,096千円

本県産業振興の重点業種である食品関連産業の一層の振興と安定的な雇用の創出を図るため，『新かごしま「食」と「職」の魅力向上・加速化プロジェクト』を推進します。



②⑥ 近未来技術(IoT・AI等)活用推進事業 1,524千円

IoT・AI等近未来技術の普及啓発を図り，県内中小企業の省力化・効率化・高度化による生産性向上や競争力強化，新分野への展開等を推進します。

5 産業・雇用「若者と女性が輝く鹿児島、産業・雇用で日本一に！」(3)

③ 中小企業経営革新支援事業 6,620千円

新商品や新サービスの開発・提供など、新たな事業活動に積極的にチャレンジする中小企業の経営革新計画の策定等を支援し、県内中小企業者の経営基盤の強化を図ります。

④ サービス・イノベーション推進事業 70,458千円

宿泊業や飲食業など県内雇用の大きな受け皿となっているサービス産業について、より質の高いサービスの提供や効率性の向上など付加価値の向上につながる取組を支援します。

⑤ プロフェッショナル人材戦略拠点事業 31,124千円

「プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、地域金融機関や民間人材紹介会社等と連携の上、県内企業への即戦力人材の還流と、これらの人材を活用した企業の経営革新を促進します。



求人企業と人材紹介会社との面談会

(6) 特定有人国境離島地域の地域社会の維持

⑧ 特定有人国境離島振興対策事業 1,312,543千円

特定有人国境離島地域の住民の航路・航空路運賃の引き下げ、雇用機会の拡充等に係る取組を支援します。

「有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法（有人国境離島法）」（H29.4.1施行）概要

本県の特定有人国境離島地域： 甌島、種子島、屋久島、口永良部島、三島、十島等（7市町村17島）

➤ 支援の内容

- ① 離島住民向けの航路運賃の引き下げ
- ② 離島住民向けの航空路運賃の引き下げ
- ③ 農水産物等の輸送コストの軽減
- ④ 滞在型観光の促進
- ⑤ 雇用機会の拡充

➤ 国の補助制度（特定有人国境離島地域社会維持推進交付金（仮称））あり

6 防災「安心して生活できる鹿児島, 防災で日本一に！」(1)

(1) 災害への対応力の向上

① 原子力防災対策事業 850,189千円

防災活動に必要な資機材の整備, 原子力災害医療体制の充実, 原子力防災訓練の実施など, 原子力防災対策の強化を図ります。



モニタリングカー

②(新) 災害時医療等支援事業 8,684千円

災害発生直後の被災地において救命処置などを行う災害派遣医療チーム(DMAT)や, 精神医療の提供と精神保健活動の支援を行う災害派遣精神医療チーム(DPAT), 健康危機管理に関する指揮調整機能を補佐する災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)を構成する人材の確保・育成を進めます。



災害派遣医療チーム(DMAT)

(2) 原子力問題検討委員会の設置

原子力安全・避難計画等防災専門委員会運営事業

5,174千円

川内原子力発電所に係る安全性の確認や避難計画の検証など原子力発電所に関する諸課題について, 技術的・専門的見地から意見, 助言を得るため, 鹿児島県原子力安全・避難計画等防災専門委員会を運営します。



(3) 災害に強い道路網の整備 25,011,997千円

災害の未然防止と災害発生時における道路交通の機能を確保するため, 高規格幹線道路及び地域高規格道路の整備を進めるほか, 緊急輸送道路や代替道路の整備, 橋梁の耐震化等を進めます。



南九州西回り自動車道(高尾野北IC)

主な事業

- 高規格幹線道路(国直轄)
東九州自動車道, 南九州西回り自動車道
- 地域高規格道路
北薩横断道路(広瀬道路, 泊野道路, 阿久根高尾野道路)
都城志布志道路(末吉道路, 有明道路, 有明志布志道路,
志布志道路)
大隅縦貫道(吾平道路)
- 橋梁の耐震化
県道京泊大小路線 須崎橋など
- 災害防除事業
県道川内郡山線など

6 防災「安心して生活できる鹿児島県, 防災で日本一に！」(2)

(4) 耐震化の促進

① 私立学校耐震化促進補助事業 42,003千円

私立中学・高等学校施設の耐震化を一層促進するため、耐震改修等費用の一部を助成します。

② 子ども・子育て支援総合対策事業【一部再掲】 53,583千円

私立幼稚園、私立保育所等の施設の耐震化を促進するため、耐震改修等の費用の一部を助成します。



耐震改修を実施した教育施設

③ 建築物耐震化促進事業 261,455千円

大規模な地震に備えて県民の生命等の安全性を確保するため、法律で耐震診断を義務づけられた大規模建築物の耐震改修等費用の一部を助成します。

▶対象建築物

- ・昭和56年以前に建築された、3階以上かつ延べ面積5,000㎡以上のホテル・旅館、百貨店、店舗 など

(5) ゲリラ豪雨や台風などによる自然災害の未然防止

本土の大半がシラス等の特殊土壌で覆われ、集中豪雨や台風の来襲等も多い本県において、甚大な被害をもたらす災害から県民の安心・安全な生活を確保するため、河川・土砂災害防止施設や治山施設等の整備を進めるとともに、寄洲の除去を行います。



栗山追川(いちき串木野市)砂防堰堤

① 火山砂防事業 1,565,310千円

火山地域の荒廃溪流において、土砂流出による災害から人家、耕地等を守るため、砂防堰堤や護岸工等の整備を行います。

② 総合流域防災事業(砂防事業等調査) 975,000千円

土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定を行うため、土砂災害の被害を受けるおそれがある箇所の調査を行います。

③ 治山事業 4,153,664千円

山地に起因する災害から県民の生命・財産を保全するため、治山施設の整備や機能が低下した森林の整備等を行います。

④ 県単河川等防災事業(寄洲除去) 710,000千円

河川の氾濫を未然に防止するため、計画的に寄洲の除去を行います。

6 防災「安心して生活できる鹿児島、防災で日本一に！」(3)

(6) 公共施設の老朽化に対応したストックマネジメントの推進

施設の維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化及び施設の長寿命化を図るため、点検等に基づく計画的な修繕や早期段階での機能の保持・回復を図る予防保全型の維持管理を推進します。

① 道路補修事業(長寿命化対策)

4,182,683千円

道路施設の老朽化に対して、計画的な点検及び補修を行います。

② 港湾施設長寿命化計画策定

183,630千円

港湾施設について、必要な機能を維持しつつ、将来の改良・更新コストの抑制を図るため、長寿命化計画を策定します。



橋梁補修(塗装塗替)

③ 港湾海岸施設長寿命化計画策定

133,800千円

海岸保全施設について、予防保全型の維持管理を導入するため、長寿命化計画を策定します。

7 その他の重要施策

(1) 広聴事務(知事と語ろう車座対話)事業

2,931千円

「聞こう！語ろう！対話の県政」を目指し、全市町村をくまなく回り、県民の皆様の声に対して積極的に耳を傾け、新しい鹿児島をつくるため、「知事と語ろう車座対話」を開催します。



(2) 新たな県政ビジョン策定事業

6,050千円

新たな行政課題や挑戦すべき課題を明確にし、中長期的な観点から、本県のあるべき姿や今後の県政の進むべき基本的な方向性、戦略を示す新たな県政ビジョンを策定します。

「明治維新150周年」に向けた主な取組

平成30年の「明治維新150周年」を目前に控え、鹿児島にしかない魅力を広く県内外に発信する大々的なプロモーションイベント等を実施します。

～観光プロモーション～

○新 明治維新150周年記念プロジェクト推進事業（25百万円）

平成30年の明治維新150周年を目前に控え、官民一体となって、明治維新の礎、近代産業の魁といった歴史・文化遺産など、鹿児島にしかない魅力を広く県内外に発信する記念プロジェクトを実施します。

○新 明治維新150周年記念薩長土肥4県連携推進事業（4百万円）

明治維新に関わりの深い山口県、高知県、佐賀県と連携して、広く全国に「明治150年」を情報発信する「明治150年記念薩長土肥フォーラム」を開催します。

～大河ドラマの放送効果の活用等～

大河ドラマ「西郷どん」の放送効果を最大限に生かすため、「西郷どん」をメインテーマに、本県の魅力のPRや観光地づくり、旅行商品の造成等を行うことにより、飛躍的な誘客促進を図ります。

○新 大河ドラマ「西郷どん」キャンペーン事業（143百万円）

市町村や関係団体と一体となった誘客対策や大河ドラマ館の整備を支援します。

○ 国内誘客プロモーション事業（100百万円）

交通キャリアと連携した大規模キャンペーンを実施します。

～歴史・文化を活かした魅力的なまちづくり～

○新 大河ドラマ「西郷どん」キャンペーン事業（65百万円）【再掲】

関係市における大河ドラマ館の整備を支援します。

○ 鶴丸城楼門建設事業（83百万円）

「鶴丸城御楼門建設協議会」に対し、御楼門建設に係る経費を負担するとともに、併せて一体的に整備する御角櫓の建設に係る実施設計等を行います。

～機運の醸成・情報発信～

○ 黎明館常設展示一部リニューアル事業（16百万円・⑳3補）

明治維新150周年に向けて、歴史資料センター黎明館常設展示の一部リニューアルを行うため、実施設計等を行います。

○ 「明治日本の産業革命遺産」等次世代への継承推進事業（42百万円）

世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」を次の世代へ継承していくため、シンポジウムの開催やARアプリの開発などによる普及啓発や情報発信等の取組を行います。

～歴史・文化を活かした教育・人材育成～

○新 かがしま青年塾運営事業（3百万円）

明治維新150周年を契機に、本県の教育的風土や伝統を生かして、将来の鹿児島を担う青年層を対象にした「かがしま青年塾」を設置し、今後、様々な分野において地域社会をリードする人材を育成します。

○新 郷土かごしまの未来を担う青少年の育成事業（1百万円）

西郷隆盛の足跡をたどりながら、異年齢による体験活動・交流活動・集団宿泊活動を通して、心身ともにたくましい鹿児島の青少年を育成します。

奄美の世界自然遺産登録に向けた主な取組

平成29年度の取組

1 世界自然遺産登録手続関係

- IUCN(国際自然保護連合)現地調査

2 機運の醸成

- 世界自然遺産普及啓発イベントの実施
- モニターツアーの実施
- PR映像の製作等
- トレイルの順次開通
- ハワイ州との姉妹トレイル締結に係る可能性調査

3 ハード整備

- 奄美自然観察の森再整備(龍郷町)



今後の予定(目標)

1 登録へ向けたスケジュール(目標)

- H29春 国立公園指定
- H29夏頃 IUCNによる現地調査
- H30夏 世界遺産委員会の審査
世界遺産リストに登録

2 取組等

- 記念イベントの実施
- トレイルの順次開通
- 奄美自然観察の森再整備等



「燃ゆる感動かごしま国体」に向けた主な取組

開催概要

1 開催時期

- 平成32年秋頃
※会期は、平成29年7月頃決定

2 実施競技

- 正式競技(37競技)
- 特別競技(1競技)
- 公開競技(5競技)
- デモンストレーションスポーツ(16競技)
※デモスポは、現在、競技の追加について調整中。

3 今後の予定

- H29(3年前)
本県開催及び会期の決定
実行委員会設立
- H30(2年前)
運営ボランティア募集開始
- H31(1年前)
各競技リハーサル大会開催
- H32(開催年)
本大会開催

開催に向けた取組

1 開催準備事業

- 県準備(実行)委員会の運営及び広報活動、競技式典、宿泊輸送などに係る各種開催準備事業の実施

2 競技役員等養成事業

- 審判員など競技役員等の計画的な養成

3 競技力向上対策事業

- 天皇杯・皇后杯の獲得を目指すため、競技力の向上を図る

4 会場施設整備事業

- 県有施設整備
総合開会式等の会場になる県立鴨池公園運動施設などの県有施設について、国体開催に必要な整備を行う
- 市町村有施設整備
競技会場になる会場地市町村有施設について、国体開催に必要な整備費用の一部を補助

「庁内職員による鹿児島島の活性化委員会」 関連事業一覧

庁内職員による鹿児島島の活性化委員会

部局の枠等にとらわれず、庁内横断的かつ自由な発想で、本県を活性化するためのアイデアを出し議論を行う委員会

- ◆ 知事をトップに、各部局の中堅職員（課長級及び課長補佐級）17名を委員とし、平成28年9月設置
- ◆ 3回の委員会において、観光部門の活性化策や農林水産物の輸出促進策などについて、活発な意見交換を実施
- ◆ 委員からの提案をもとに、鹿児島島の活性化を図るための事業を実施



平成29年度事業

○ 新 目指せ世界ブランド！かごしま有機抹茶生産体制整備事業(5百万円)

世界各国に輸出対応可能な「かごしま有機抹茶」の生産に向け、世界ブランド化を図るための基本構想を作成するとともに、有機栽培茶生産の技術向上や団地化等を支援します。



○ 新 志布志港・川内港輸出入促進トライアル事業(8百万円)

志布志港・川内港の更なる利用促進を図るため、荷主企業が行うコストやリードタイムの検証などの運送実験に係る経費の一部を支援します。



○ 新 多様な主体がつながる場づくり・情報発信事業(3百万円)

民間団体や退職者のノウハウ等も活用した多様な主体の協働と情報発信を促進します。

平成28年度に実施した取組

○ 「西郷どん」BINGOスタンプラリー

県内にある「西郷どん」ゆかりの地を巡るスタンプラリーを実施し、大河ドラマ、さらには明治維新150周年に向けた気運醸成と誘客を図っています。



○ 県フェイスブックを活用した本県の情報発信

- ① 県内の交通機関の利用促進等を目的に、交通を切り口とした鹿児島島の観光・地域振興等の材料となるような情報を発信しています。【交通探検隊】
- ② 職員から集めた、本県の観光や生産物等に関する雑学的な事柄や豆知識などの情報を発信しています。【かごしまの豆知識】

鹿児島県の地方創生 ～主なトピックス～

- ◆ 本県の地域特性や可能性を最大限に生かしながら、地域経済の活性化のための諸施策の充実を図るとともに、本県の基幹産業である農業をはじめとする第一次産業や観光産業の重点的な振興を図るための施策を展開します。
- ◆ 平成29年度は、目前に控えた明治維新150周年を契機として、更なる地方創生に取り組みます。

食のブランディング

- 地域の優れた食材を扱うトップシェフやバイヤー等への売り込み、高級レストラン等における本県食材の活用や高級百貨店での定番商品の開発等を通じて、「鹿児島の食」のブランド力のアップを強力に推進します。
- あわせて、安心・安全で品質の良い農畜産物を安定的に供給できる産地の育成・強化を進めるため、県域ブランド産地の育成等に取り組みます。

- ^新「鹿児島の食」ブランド力UP事業(15百万円)
- ^新第12回全国和牛能力共進会推進事業(15百万円)
- かごしまの農林水産物認証制度普及事業(3百万円) など

農林水産業

女性の活躍・働き方改革・雇用創出

- 女性の能力が十分に発揮でき、女性がいきいきと活躍できる社会づくりに向けて、女性の意欲と能力の向上及び就業環境の整備を促進します。
- また、これまでの長時間労働等を背景とした働き方や意識の改革等を進めることにより、仕事と家庭の両立など「働き方改革」を推進します。
- 雇用の創出や、若者・女性の活躍の場の拡大、地域の活性化を図るため、起業しやすい環境を整備します。

- ^新いきいきと働く女性応援事業(7百万円)
- ^新鹿児島いきいき働き方改革事業(4百万円)
- ^新起業家スタートアップ支援事業(74百万円) など

産業・雇用

ふるさとづくり・ひとづくり

- 平成30年の明治維新150周年を目前に控え、官民一体となって、明治維新の礎、近代産業の魁といった歴史・文化遺産など、鹿児島にしかない魅力を広く県内外に発信する大々的なプロモーションイベント等を実施します。
- また、明治維新150周年を契機に、本県の教育的風土や伝統を生かして、将来の鹿児島を担う青少年を対象にした「かごしま青年塾」を開設し、今後、様々な分野において地域社会をリードする人材を育成します。

- ^新明治維新150周年記念プロジェクト推進事業(25百万円)
- 「明治日本の産業革命遺産」等次世代への継承推進事業(42百万円)
- ^新かごしま青年塾運営事業(3百万円) など

観光・地域活性化

主な地方創生関連事業一覧

総事業費 30,292百万円

平成27年度に策定した「鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略」に定める以下の3つの基本目標「『しごと』をつくる」、「『ひと』をつくる」、「『まち』をつくる」に沿って、地方創生に向けた具体的な取組を着実に推進します。

「しごと」をつくる

- ・鹿児島に産業・雇用をつくる
- ・第一次産業や観光など重点的な振興を図る

○新 目指せ世界ブランド！かごしま有機抹茶生産体制整備事業（5百万円）

世界各国に輸出対応可能な「かごしま有機抹茶」の生産に向け、世界ブランド化を図るための基本構想を作成するとともに、有機栽培茶生産の技術向上や団地化等を支援

○ CLT等利活用加速化事業（26百万円）

CLT等の需要拡大に向け、県外への販路拡大に資する取組やCLTを活用した建築物整備等に対する支援

○新 明治維新150周年記念プロジェクト推進事業（25百万円）

平成30年の明治維新150周年を目前に控え、官民一体となって、明治維新の礎、近代産業の魁といった歴史・文化遺産など、鹿児島にしかない魅力を広く県内外に発信する記念プロジェクトを実施

○新 起業家スタートアップ支援事業（74百万円）

起業を通じた新たな雇用の創出や、若者・女性の活躍の場の拡大、地域の活性化を図るため、起業に係る負担を軽減

○ 中小製造業者創業・新分野進出等支援事業（191百万円）

支援メニューにベンチャービジネス育成支援事業、先端技術活用推進事業を新たに追加

○新 女性農業者ビジネスサポート事業（1百万円）

農業と地域活性化において重要な担い手である女性農業者が、異業種と連携した新商品開発など新たに取り組むビジネスチャレンジを支援

「ひと」をつくる

- ・鹿児島への人の流れをつくる・人を育てる
- ・鹿児島で結婚・出産・子育ての希望をかなえる

○ かごしま「よかところ」移住・交流促進事業（20百万円）

大都市等から本県への移住・交流を促進するため、市町村等と連携し、移住希望者や地域おこし協力隊希望者を対象とした移住関連情報発信や相談対応、市町村が行う移住体験等の取り組みを支援

○新 かごしま青年塾運営事業（3百万円）

明治維新150周年を契機に、本県の教育的風土や伝統を生かして、将来の鹿児島を担う青年層を対象にした「かごしま青年塾」を設置し、今後、様々な分野において地域社会をリードする人材を育成

○新 出会い・結婚相談事業（14百万円）

結婚を希望する方の出会いや結婚を実現するため、会員登録管理システムを利用したマッチングや成婚に向けた支援

「まち」をつくる

- ・活力があり、安心・安全な暮らし、地域でのつながりがある、かごしまをつくる

○新 多様な主体がつながる場づくり・情報発信事業（3百万円）

民間団体や退職者のノウハウ等も活用した多様な主体の協働と情報発信の促進

○新 特定有人国境離島振興対策事業（1,313百万円）

特定有人国境離島地域の住民の航路・航空路運賃の引き下げ、農水産物等の輸送コスト軽減、雇用機会の拡充等に係る取組を支援

○新 鹿児島港本港区エリアまちづくり検討事業（11百万円）

ドルフィンポート敷地や北ふ頭を含む鹿児島港本港区エリアについて、“見せるまちづくり、来て感動するまちづくり”の実現に向け、どこに何を作るか、どのような手法、スケジュールで進めるかなど、同エリアのブランドデザインを描くための調査・検討

平成29年度地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）活用事業

企業版ふるさと納税制度を活用して、地方創生の取組を応援する企業からいただいた寄附を次の3プロジェクトの事業に活用する（5,400千円）。（単位：千円）

プロジェクト名	活用額	事業内容
明治維新150周年関連プロジェクト	1,800	明治維新150周年を見据えた観光コンテンツの強化を図るため、鶴丸城御角櫓の建設や本県の文化芸術の発展に資する取組を推進する。
奄美世界自然遺産関連プロジェクト	1,600	平成30年夏の奄美の世界自然遺産登録に向けて、自然環境の保全や持続可能な観光利用など登録に必要な取組を推進する。
かごしまの未来を担う人材育成プロジェクト	2,000	大学等入学時奨学金制度、大学等奨学金返還支援制度などの県事業に活用し、かごしまの未来を担う人材を育成する。

平成29年度かごしま応援寄附金（ふるさと納税）活用事業

平成28年度にいただいたかごしま応援寄附金（ふるさと納税）を次の3分野の事業に活用する（13,000千円）。

人材育成

（4,000千円）

（単位：千円）

事業名	活用額	事業内容
県民総ぐるみ・鹿児島ユナイテッドFC支援事業	1,000	2016年シーズンからJ3リーグに参戦している「鹿児島ユナイテッドFC」への県民等の支援を促進するため、関係機関・団体が一体となって、ホーム戦における集客・賑わいの創出や、アウェイ戦における本県のPR等の活動を推進する。
かごしま青年塾運営事業	1,000	明治維新150周年を契機に、本県の教育的風土や伝統を生かして、将来の鹿児島を担う青年層を対象にした「かごしま青年塾」を設置し、今後、様々な分野において地域社会をリードする人材を育成する。
育英財団奨学事業（大学等入学時奨学金貸付事業）	2,000	大学等入学時の経済的負担の軽減を図るとともに、本県の将来を担う有為な人材を育成する。

医療・福祉

（5,000千円）

事業名	活用額	事業内容
周産期医療対策事業（周産期母子医療センター支援事業）	1,000	地域において出産から新生児に至る高度専門的な医療を効果的に提供する周産期医療体制を整備するため、総合・地域周産期母子医療センターに対して運営費の補助を行う。
高齢者元気度アップ地域活性化事業	1,000	高齢者の自主的な健康づくりや社会参加活動、高齢者を含むグループが行う互助活動などに対して地域商品券等に交換できるポイントを付与し、高齢者自身の介護予防への取組や高齢者の日常生活を支援する活動を促進するとともに地域の活性化を図る。
ひとり親家庭等子育て支援事業（ひとり親家庭等学習支援事業）	1,000	ひとり親家庭等の児童が、経済的理由などにより、学習や進学意欲が低下したり、十分な教育が受けられないことがないよう、学習支援を行う市町村に対し、経費の一部を補助する。
ドクターヘリ運航事業	2,000	救急医療体制の充実・強化を図るため、医師が速やかに救急現場等に出動して傷病者に対して必要な治療を行うとともに、医療機関に短時間で搬送する救急医療用ヘリコプター（ドクターヘリ）を運航する。

環境

（4,000千円）

事業名	活用額	事業内容
奄美群島世界自然遺産候補地保全・活用事業	2,000	平成30年夏の奄美の世界自然遺産登録に向けて、自然環境の保全や持続可能な観光利用など登録に必要な取組を推進する。
かごしまエコファンド推進事業（県民CO2吸収量活用促進事業）	1,000	事業者、県民などの自発的な温室効果ガスの排出削減の取組を促進するため、県内における事業活動や社会活動において発生する温室効果ガスのうち、自ら削減できない排出量について、森林整備によるCO2吸収量により埋め合わせを行う取組を推進する。
希少野生動植物保護対策事業	1,000	希少野生動植物の保護活動を行うため、希少野生動植物保護推進員を設置するとともに、普及啓発活動を行う。

平成29年度ゼロ予算事業（主なもの）

厳しい財政状況の中にあって特別な予算を使うことなく、県が有している人材や施設、ネットワークなどを活用して、創意工夫により実施する事業を「ゼロ予算事業」と位置付けて実施。

事業名	具体的な取組内容	担当課名
1 職員の技術・知識等の活用		
かごしま県政出前セミナー	県民からの要望に応じて、県政の課題や県が重点的に取り組んでいる施策等について、県職員が集会等に出向き直接説明を行い、意見交換を通して対話や交流を推進するとともに、県政についての県民の理解と協力を得る。 希望に応じて、県庁見学と併せて県庁内でもセミナーを実施する。	知事公室 広報課
かごしま子育て支援パスポート事業の拡充	かごしま子育て支援パスポート事業の未実施市町村の住民や里帰り等で本県に一時居住している者が、実施市町村で育児サービスを受けられるよう、県が直接パスポートを発行する。	県民生活局 青少年男女共同 参画課
精神障害者関連自主活動グループ支援事業	精神障害者が社会復帰を目標に実施している自主活動グループの育成に向けての助言、支援を行う。	大隅地域振興局 保健福祉環境部
2 既存施設等の有効活用		
鹿児島県PR資材活用事業	市町村や関係団体・業界等に対し、PR動画や写真素材等の活用を働きかけ、本県のイメージアップを図る。	観光交流局 かごしまPR課
「まいぶんキット」貸出事業	授業や郷土教育に活用できるよう、実物の出土品等をキットとして貸し出す。	教育庁 埋蔵文化財センター
こどもの日・夏休み 黎明館キッズフェスタ	展示解説員による黎明館常設展示場などの見学や体験学習において、歴史や文化について学ぶミュージアムガイドに、夏休みの課題などを意識した取組を付加することにより、若い世代の黎明館ファンの増を図る。	県民生活局 歴史資料センター 黎明館
3 政策情報の発信・PR		
中小企業BCP普及啓発事業	県内中小企業への事業継続計画（BCP）の普及を促進するため、関連情報を県ホームページに掲載するとともに、関連機関と連携しセミナー等で普及啓発を図る。	商工労働水産部 経営金融課
県公式ツイッター・県公式フェイスブック情報発信事業	県政についての県民の理解と協力を得るため、SNSを活用し、県政施策のほか、県に関する様々な情報の発信を行う。	知事公室 広報課
九州・山口地域あかい糸めーる事業	九州・山口各県において、独身者の出会いの場となるイベント情報（パーティ、食事会、マナーアップ講座等）を配信し、九州・山口地域で結婚を希望される独身者の出会い・結婚を応援する。	県民生活局 青少年男女 共同参画課
鹿児島県公式フェイスブック「ケア★スタ～CareStar&CareStaff～」	公式フェイスブックにおいて、介護現場で働く若手介護職員及び介護職を目指す学生等を紹介し、イメージアップによる介護職の新規参入の促進等を図る。	保健福祉部 介護福祉課
4 民間団体等との連携		
始良・伊佐地域地産地消活動PR事業	地域直売所の取扱農産物、加工品情報などを地域振興局ホームページで紹介し、始良・伊佐地域の地産地消活動のPRを行う。	始良・伊佐地域 振興局 農林水産部
公共施設環境美化活動	地元ボランティア、建設業関係者等と連携しながら、公共施設の点検及び美化活動を実施する。	各地域振興局 ・支庁
地域づくり団体・個人との協働や活動表彰等	地元ボランティア等と協働し、地域づくり活動等を実施するとともに、活動の功績が顕著である団体若しくは個人を表彰し、団体等との連携による一層の地域活性化を図る。	各地域振興局 ・支庁

参考資料

鹿児島県当初予算額の推移

年度	当初予算額 (千円)	対前年度 伸率 (%)	
平成 元 年度	648,953,000 (542,480,000)	5.1%	
2	694,008,000	6.9%	
3	752,711,000	8.5%	
4	772,684,000	2.7%	
5	792,318,000	2.5%	
6	864,068,000	9.1%	
7	876,905,000	1.5%	
8	907,948,000	3.5%	
9	915,965,000	0.9%	
10	927,274,000	1.2%	
11	949,929,000	2.4%	
12	967,233,000	1.8%	
13	979,995,000	1.3%	
14	934,500,000	-4.6%	←財政改革プログラム 初年度
15	899,360,000	-3.8%	
16	857,087,000	-4.7%	
17	820,602,000	-4.3%	←県政刷新大綱 初年度
18	806,827,000	-1.7%	
19	792,033,000	-1.8%	
20	772,248,000	-2.5%	
21	772,636,000	0.1%	
22	773,805,000	0.2%	
23	777,118,000	0.4%	
24	781,500,000	0.6%	←行財政運営戦略 初年度
25	784,105,000	0.3%	
26	788,284,000	0.5%	
27	814,313,000	3.3%	
28	822,457,000	1.0%	
29	809,969,000	-1.5%	

- (注) 1. 当初予算額については、当初骨格予算として編成された年度は、肉付け後の予算を計上し、()書きで当初予算を計上している。
2. 対前年度比は肉付け後の予算についてのものである。

地方財政計画額の推移

年度	地方財政計画額 (億円)	対前年度 伸率 (%)
平成 元 年度	627,727	8.6%
2	671,402	7.0%
3	708,848	5.6%
4	743,651	4.9%
5	764,152	2.8%
6	809,281	5.9%
7	825,093	2.0%
8	852,848	3.4%
9	870,596	2.1%
10	870,964	0.0%
11	885,316	1.6%
12	889,300	0.5%
13	893,071	0.4%
14	875,666	-1.9%
15	862,107	-1.5%
16	846,669	-1.8%
17	837,687	-1.1%
18	831,508	-0.7%
19	831,261	0.0%
20	834,014	0.3%
21	825,557	-1.0%
22	821,268	-0.5%
23	825,054	0.5%
24	818,647	-0.8%
25	819,154	0.1%
26	833,607	1.8%
27	852,710	2.3%
28	857,593	0.6%
29	約 866,100	約 1.0%

- (注) 1. 地方財政計画は、地方交付税法第7条「内閣は、毎年度…翌年度の地方団体の歳入歳出総額の見込額に関する書類を作成し…」に基づく。
2. 平成24年度以降は通常収支分。

当初予算額の推移

